

第二五五回松山市観光俳句ポスト

第二五五回開函

「紅日」主宰 三好 曲 選

特選三句

空青き天守をのぞむ夏木立

群馬県沼田市 片山 雅資

梅雨寒や納め杖ある寺の裏

千葉県我孫子市 川又 和子

蟹走る波の来ぬ間の潮溜

東京都渋谷区 西尾 智美

入選二十句

夏木立汗ふき登る大天守

兵庫県神戸市 五十嵐 稔

すだれより風の入り来る子規の部屋

愛媛県大洲市 板倉 肱泉

松山の城下記念の落し文

東京都練馬区 伊藤 いし

夜の秋少し太目の車夫もゐて

神奈川県横須賀市 植村 文彦

紫陽花や山の寺より鈴の音

福岡県北九州市 大久保 義雄

故郷の葬儀終りてせみしぐれ

千葉県流山市 奥田 律子

夏木立眼下にはるか瀬戸の海

愛知県名古屋市 巨椋 義蔵

車椅子押して道後へ梅雨の朝

香川県高松市 笠井 敦子

寺の庭緋目高生るる甕の中

東京都練馬区 加藤 良子

しとしとアジサイ青き松山城

沖縄県那覇市 国吉 文子

梅雨晴の道後の道に人力車

埼玉県所沢市 佐々木 由紀子

旅途中道後の一夜明易し

愛媛県新居浜市 神野 茂子

街薄暑平家ゆかりの地を巡り

京都府京丹後市 林 貴美

蝉時雨桜三里を後にして

愛媛県西条市 萬條 ハマヨ

露天湯に足を伸して若葉風

広島県尾道市 横山 芳樹

(市内)

夏肌にやさしかりけり道後の湯

愛媛県松山市 西林 安夫

渡船揺れ若葉の鹿島浮き沈み

愛媛県松山市 林 和徳

登り来て佛涼しき高縄寺

愛媛県松山市 毛利 喜勢

(十五歳以下)

土曜よいちでんしやがいつばいぎゆうぎゆうだ

愛媛県松山市 林 奏世子

かきごおりざくざく食べて歯にしみる

東京都大田区 松浦 愛莉

投句総数 一一六〇

市外 九二二

市内 二二七

投句者総数 六三〇

市外 五二二

市内 一〇七

開函日 平成二十四年七月三十一日